



19南相振第479号  
平成19年 5月10日

国土交通省道路局長 様

長野県南佐久郡南相木村長 中島育男



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について (回答)

平成19年4月2日付け国道企第114号にて依頼のありました、標記の件につきまして下記のとおり回答させていただきます。

記

・今後の道路政策や道路整備・管理についての意見

地域発展の鍵は道路にあります。

道路の整備なくして地域の発展は無い。特に当村のような、国道も無ければ鉄道も無い山間僻地では、道路は地域発展の為の命綱です。農業生産物の都市への輸送や、地域おこしの観光事業にしても、道路の整備なしには考えられません。無駄な道路は造るなどと言われることがありますが、無駄な道路など無いと思います。例え、結果的に交通量は少なくとも、その道路は地域にとっては何物にも変えがたい有難い道路であります。

当村から、中央道自動車道長坂 IC、上信越長野道佐久平 IC までは、どちらも順調で約1時間必要です。現在、中部横断道(仮)佐久平 JC から(仮)八千穂 IC までの工事と、用地買収が進んでおりますが有難いことであり、1日も早い完成を楽しみに心待ちにしております。しかし、現在のところこの道路は(仮)八千穂 IC 止まりで、その先線長坂までは基本計画のままです、それを是非整備計画路線に格上げしてもらいたいと、沿線町村で陳情を繰り返し行っております。今年が勝負の年と聞いておりますので、是非私たちの夢を叶えていただきたいと思っております。私たちの夢が叶えば、近くの IC まで 20 分ぐらいでいけるのではないかと思います、素晴らしく有難いことです。

道路特定財源の一般財源化は絶対反対です。道路の為の財源を一般財源に回すなどとんでもないことです。そうした考えを持つ政治家や、猪瀬さんのような人に強い憤りを感じます。私たちの地域には道路はまだまだ必要であり、道路特定財源は道路のために使うべきです。私たちも頑張り政治家にも働きかけますが、国交省の皆さんも地方の声をよく聞いてください。

私たちも地域住民の皆さんから、早く整備計画路線に格上げしてもらうように、もっと強力に陳情するようにと圧力を掛けられますので、是非中期計画に入れてもらいますようによろしくお願いいたします。